

Support

<http://www.city.niigata.lg.jp/kosodate/gakko/index.html>

第8号

平成27年12月1日

編集・発行

学校支援課 広報担当

教育ビジョンNEXTの「ESD」をご存じですか？

～ESDとは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育のことです。～

ESDはEducation for Sustainable Developmentの略で「持続可能な開発のための教育」と訳されています。

本市、教育ビジョン第3期実施計画にも、社会の変化や新たな課題に対応できる教育の推進の新規事業として位置づけられています。下記のESDの趣旨を踏まえた時に、自校の教育計画のどこがESDと関連するのかを明確にし、持続可能な社会の担い手を育む取組を継続・強化するようお願いいたします。

ESDの概念図
関連する様々な分野から取り組みます。



今、世界には環境、貧困、人権、平和、開発といった様々な問題があります。ESDとは、これらの現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組む(think globally, act locally)ことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動です。

つまり、ESDは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育です。

(文科省HPより)

ESDを自校の教育活動に位置づけるとは？

～ ESDの視点を教育計画に明示することです。～

ESDの学習や活動で取り上げるテーマ・内容は必ずしも新しいものではありません。むしろ、それらをESDという視点から捉え直すことにより、これまで学校の取組に、「持続可能な社会の担い手を育む」という共通の目的ができ、具体的な教育活動の展開に明確な方向付けをするものです。

そのために、自校のどの教育活動をESDの主たる取組とするのかを明らかにし、教育計画に位置づけることが大切になります。また、そうすることで、指導者がESDの視点をもって意識的に言葉かけができると考えます。以下に、小学校6年理科と、中学校社会公民の年間指導計画にESDを位置づけた例を示します。

小学校 6年理科

月	単元名	主な学習活動	時数
12	水溶液の性質	①水溶液の通 ②金属をとか ③水溶液をな	10
1	電気と私たちの生活	①生活の中の電気 ②電気をつくる ③電気をためる	12
2 3	人と環境	①人と空気 ②人と水 ③人と植物 ④自然環境を守るために	8

ESDの視点を入れて指導が可能な活動と考えられるところにマークする。

ESD

ESD

単元全体でESDの視点を入れて指導が可能な活動と考えられるところは単元名にマークする。

中学校 公民

月	単元名	主な学習活動	時数
2 3	国際社会に生きる わたしたち	①国際社会が抱える課題 ②国際社会を支えるしくみ ③持続可能な社会への実現に向けて	16

ESD

来年度の年間指導計画を見直す際に、ESDの視点をもって取り組みそうな教育活動に「ESD」のマークをお願いします。(学校によってマークを工夫されてもかまいません。)

